１．件　名：東北電力株式会社東通原子力発電所の事業者防災訓練報告及び女川原子力発電所の原子力事業者防災訓練の事前説明について

２．日　時：令和2年1月10日　13:36～18:13

３．場　所：原子力規制庁3階　ERC

４．出席者

原子力規制庁　緊急事案対策室

宮地防災専門官、落防災専門官、唐箕防災専門官、前澤専門職、岡村係長

東北電力株式会社

原子力本部　原子力部（防災担当）課長　他6名

５．要　旨

〇東通原子力発電所の事業者防災訓練報告について

東北電力株式会社から、令和元年11月22日に実施した同社東通原子力発電所の原子力事業者防災訓練について、資料1に基づき防災訓練実施結果報告の概要説明があった。

具体的には、防災訓練の目的、防災訓練の概要、防災訓練の項目、防災訓練の内容、防災訓練の結果の概要、今後の原子力災害対策に向けた改善点についての説明であった。

原子力規制庁より、防災訓練の目的、防災訓練の内容についての評価がなされているか、今後の原子力災害対策に向けた改善点について課題と原因及びその対策が明らかになっているか確認を行った。

東北電力株式会社から、防災訓練実施結果報告書を取りまとめ、後日提出するとの回答があった。

〇女川原子力発電所の原子力事業者防災訓練の事前説明について

東北電力株式会社から、令和2年2月21日に予定されている同社女川原子力発電所の原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料2に基づき以下の説明があった。

・中期計画上の今年度訓練の位置付け
・今年度訓練の目的･達成目標
・主な検証項目
・実施･評価体制
・訓練の項目･内容（防災業務計画の記載との整合）
・訓練シナリオ

・今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[DO(実行)]に関する内容

原子力規制庁より、令和元年11月22日に実施した同社東通原子力発電所の原子力事業者防災訓練の課題について検証するのか確認したところ、本訓練で検証するとのことだった。

今後、訓練実施に向けて原子力規制庁と東北電力株式会社の訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

６．その他

配布資料：

資料１　防災訓練の結果の概要（東北電力株式会社）

資料２　訓練計画説明に係る面談（５週間前）説明について（東北電力株式会社）